

祝

令和八年 東吉野村二十歳の成人式

2月号
VOL.634

2026
(令和8年)



- P2 成人式
- P5 ゆずアイデアコンテスト
- グランプリ決定
- P16 ゆず剪定講習
- P23~24 物価高騰対策事業
- P26 新作りツバー参加者募集



広報ひがしよしの



東吉野村二十歳の成人式挙行

今年の新成人は次の方々です。(五十音順敬称略)

1月11日、村住民ホールにて令和8年東吉野村二十歳の成人式を挙行しました。二十歳を迎える対象者は9人で、当日は6人が出席されました。

教育長の式辞後、水本村長、丸井議長よりお祝いの言葉が贈られました。

その後、出席者を代表して中翔成さんが「これから大人として今まで以上に自分の言葉や行動に責任を持ち、周りの人への感謝の気持ちを忘れず、人のため、また自分のために精一杯努力を重ね希望と夢を持つてこれからも進んでいきたいと思います。」と力強く誓いの言葉を述べられました。



誓いの言葉を述べる新成人代表の
中 翔成さん



記念品贈呈受領代表の
西出 杏里さん



乾杯



式の様子

大 西 晴 斗	上 辻 成 将
中 西 翔 成	中 嶋 海 翔
松 本 真 央	西 出 杏 里

NGUYEN THI MINH
PHAN VAN PHU

以上9人



村消防団出初式

1月10日、村住民ホールにて新春の村消防団出初式を行いました。

消防団は、常日頃から訓練や巡回などをを行い、地域の防災力向上に努め、災害発生時には消火や救助活動などをを行い、地域防災において大きな役割を果たしています。

式では、それらの活動の中で、長年にわたる功績が認められた消防団員が表彰され、退団者には松久保団長より感謝状が授与されました。

また、松久保団長は訓示で、「住民の生命及び財産を保護し、安心して生活できる地域社会の創造に尽力しなければなりません。そのためにも犠牲的消防精神を堅持し、なお一層訓練に励み、団員各位が新たな決意をもつて精進されるよう心から切望します。」と述べられました。

表彰並びに感謝状を授与された方々は次のとおりです。

[団長表彰]

第9分団	第4分団	第3分団	第5分団	第9分団	本部機動隊
班長	班長	班長	班長	班長	班長
西富藤	福井	下入佐	土橋	下入佐	立住佳史
永野	井孝	井健	井浩	井英	立住佳史
誠勝	尚吾	尚吾	司幸志	尚吾	立住佳史
也要	也慎	也慎	也慎	也慎	立住佳史

[知事表彰]

第7分団	第3分団	第4分団	第11分団	第7分団	[県消防協会吉野支部長表彰]
部長	団員	分団長	団員	分団長	団員
川小	松	桶	西	桶	立住佳史
口嶋	本	谷	垣	谷	立住佳史
拓周	博	垣	孝和	垣	立住佳史
己作	樹	也	慎	也	立住佳史

また、18日の令和8年奈良県消防協会吉野支部連合出初式で表彰された方々は次のとおりです。

[県消防協会吉野支部長表彰]



松久保団長訓示



水本村長式辞

村消防団 団長、副団長、分団(隊)長
(令和8年1月10日付)

役職	氏名
団長	松久保 久永
副団長	西林 清幸
副団長	西出 哲也
本部機動隊長	立住 佳史
第3分団長	南 貴裕
第4分団長	新宅 友和
第5分団長	山口 真
第6分団長	山中 正
第7分団長	松本 博樹
第9分団長	木原 健吾
第10分団長	加吉川 公寿
第11分団長	桶谷 孝也



式の様子



放水の様子

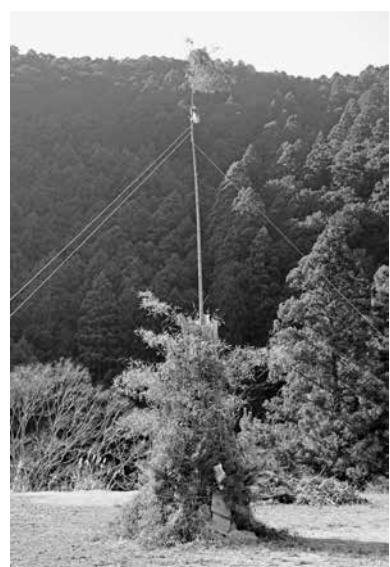
とんど

1月11日から24日にかけて村内各地の河原や空き地などで、とんどが行われました。

地域の人々が家内安全、無病息災などを祈願しながら、杉や桧、竹でやぐらを組み、各家で飾つていたしめ縄や門松などの正月の縁起物を一緒に燃やしていました。

組みあげられたとんどは、勢いよく燃え上がり、その後はまつたりとした炎となります。

集まつた人々は、竹の破裂音が響く中、燃え上がる火を見守りながら、近所の方や友人達と語らい、お餅やお酒などの料理を持ち寄り、団らんされていました。



中黒



ゆずアイデアレシピコンテスト グランプリ決定!

特産品のゆず胡椒とゆずマーマレードを使った革命的なレシピを募集したコンテストに、村内外から46組の応募があり、最終審査が東吉野小学校で開催されました。緊張感漂う調理・審査の結果、村内在住**福井 茉莉子**さんの「やまとおにぎり」のレシピが、グランプリに輝きました！具にゆず胡椒と手軽な食材であるおかかやわかめを合わせ、村の郷土料理である茶がゆとご自身のふるさとの味茶飯をアレンジしおにぎりに。相性が良く高評価でした。

また、審査員の方々はそれぞれのレシピの発想の豊かさと美味しさに驚かれ、「来た甲斐があった、自分たちにとっても学ぶことが多かった」と絶賛されていました。参加者からは、東吉野の特産品の添加物のない質の良さや、とてもいい場所だとお褒めの言葉もいただき、閉会後は最初とはまるで違って和やかな雰囲気の中、健闘をたたえ合っておられました。

今後上位6組のレシピを掲載したレシピ集を制作することが決定しています。また、審査員を務めていただいたオーベルジュ ドゥ サンヴィ料理長 浦部 大氏のオリジナルレシピも掲載予定です！レシピ集は役場やひよしのさとマルシェに設置する予定ですので、ぜひ手に取つて作つてみてください！



調理の様子 慣れた手つき！



時間制限90分緊張感漂う調理室



審査中 PRタイム



緊張が解けて・・・みなさまおつかれさまでした！



審査員の方々を喰らせるレシピ



たくさんの方々のご協力がありました！



小学校人権出前教室開催

1月15日、東吉野小学校で、4・5・6年生の児童を対象に、人権擁護委員の榎本氏による人権出前教室が開催されました。

今回の教室では、全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集から、「電車内に咲いた、笑顔の花」「立ち止まる」と、「いじめをなくすために、今」のDVDを見て人権について学びました。イラストによるアニメーション映像を通して、自分以外の人のために気遣いをすること、相手の立場になつて考え方など、いじめをなくすためにできることについて考えることができました。

また、集合写真を撮った後、人権擁護委員から啓発物品が手渡されました。



人権擁護委員 榎本氏



記念撮影

令和8年4月26日執行予定の東吉野村長選挙及び 東吉野村議会議員選挙の立候補予定者説明会を下記の日程で開催します。

東吉野村長選挙立候補予定者説明会

開催日時 令和8年3月18日(水)午前10時から

開催場所 東吉野村大字小川99番地 東吉野村役場3階会議室2

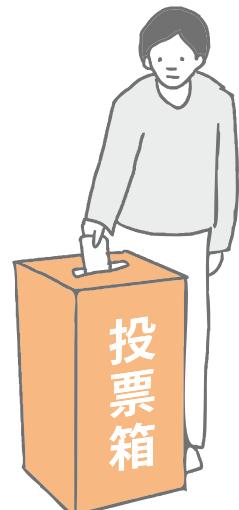
東吉野村議会議員選挙立候補予定者説明会

開催日時 令和8年3月18日(水)午後2時から

開催場所 東吉野村大字小川99番地 東吉野村役場3階会議室2

※会場の都合上、1候補者につき3名以内とさせていただきます。

また、季節がらマスクの着用等の感染症対策を各自でお願いいたします。



こんにちは 地域包括支援センターです



～「入院時あんしんセット」を準備しておきましょう～

「入院時あんしんセット」とは、医療機関への通院や急な入院の際に少しでも安心して対応できるよう、おくすり手帳やポーチなど1つのケースに入れて事前にまとめて準備しておくと便利なものです。

あんしんセットの中身は、

- ①医療保険証（マイナ保険証・資格確認書など） ②介護保険証・介護保険負担割合証
- ③担当のケアマネジャーの名刺など事業所名のわかる物
- ④かかりつけ医の診察券 ⑤おくすり手帳 等があります。

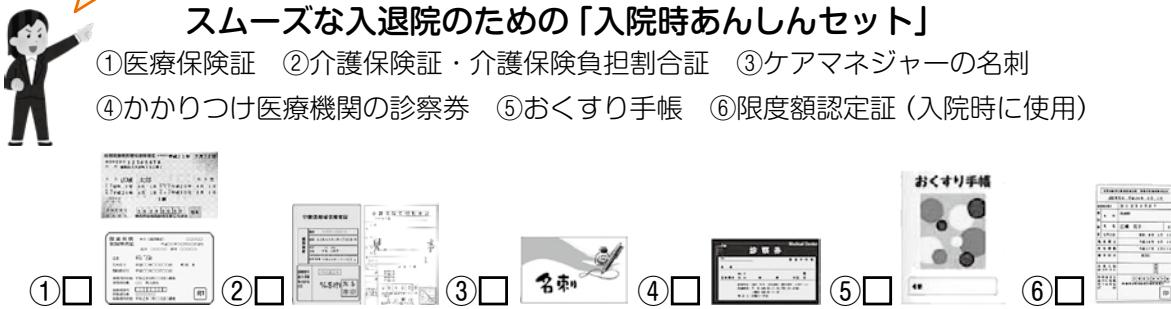
その他にも、公費負担医療助成の受給者証や家族の連絡先など、自分で必要と思う大切なものを一緒に入れておきましょう。

あんしんセットを準備したら、置き場所を決めて、ご家族などに伝えておきましょう。

入院したときは、あんしんセットを病院の担当者に見せましょう。入院後に病院の担当者から、かかりつけ医やケアマネジャー等に連絡を取ってもらうことで、退院後の生活に向けた支援につながります。

準備したら ✓ しましょう

スムーズな入退院のための「入院時あんしんセット」



☆出前介護相談のご案内

○介護疲れで話を聴いてほしい ○介護の仕方を教えてほしい

○介護制度に関するこ 等々

(秘密は厳守いたします)

担当者がご自宅に訪問し、介護のご相談に対応いたします。

地域包括支援センターへお気軽にご連絡ください。

☆障がい者介護相談のご案内

障がいのある方やそのご家族を対象に、暮らしの事、将来的な事、生活上の心配事等々の相談をお受けするため、住民福祉課に窓口を開設しています。

例えば、

『人と話したり関わるのが苦手‥だけど外に出たい。何か方法はないかな?』

『福祉サービスってどうやったら使えるの? どんなものがあるの?』

『高齢になってきて、子供の将来が心配‥‥。』 etc.

下記の日程で来所もしくはお電話にて相談員が対応いたします。

日 時 2月18日(水) 13時~16時 **場 所** 役場3階会議室1

T E L 42-0441(住民福祉課) ※担当相談員にお繋ぎします。

※足を運ぶのはちょっと‥‥『でも、直接話を聞いて欲しい!』という方は事前に上記連絡先にお知らせしていただければ訪問させていただきます。

※相談窓口開設日以外でも、生活相談センターのどかへ直接電話相談可能です。

TEL 0747-53-2153へご連絡いただければ相談員が対応いたします。

(のどか開所日 月曜~金曜9時~17時30分/第1・第3土曜13時~17時)

健康新のひろば お問い合わせは 住民福祉課へ

2月の保健事業

**子育てサロン
(びよびよサークル)**

2月18日(水)午前10時～11時

ところ 役場3階会議室

対象 就学前の子どもと保護者、妊婦

内容 体重測定・育児相談・保護者同士の交流

持ち物 飲みもの

申込み 参加ご希望の方は、2月16日(月)

までに住民福祉課までご連絡ください。

悩みごと相談所

臨床心理士が、様々な悩みにカウンセリングをしながら具体的なアドバイスを行います。相談された内容は秘密厳守されます。仕事や人間関係、子育ての悩みなど、どんな事でもお気軽にご相談ください。

とき

2月21日(土)

午前10時～午後4時

(正午から1時までを除く)

ところ 役場3階会議室

申込み ご希望の方は、2月19日(木)までに住民福祉課までご連絡ください。

【相談者1人につき1時間、1日5名まで】

乳幼児健診

2月26日(木)

受付…午後1時30分～2時

ところ 役場3階会議室

対象 乳児健診

生後3ヶ月～14ヶ月の乳児

1歳6ヶ月児健診

R6年7月～9月生まれ

2歳児健診

R6年1月～3月生まれ

3歳6ヶ月児健診

R4年7月～9月生まれ

※対象者には、個別通知いたします。

内容 身体測定、内科診察、歯科診察、栄養・歯科・育児相談

(対象希望者にはフッ化物塗布をおこなっています)

※発熱などの体調不良や欠席の場合には、事前に住民福祉課までご連絡ください。

インフルエンザ予防接種費用助成について(締め切り間近!)

対象

予防接種時点で村内に住民票のある方

※ただし、令和7年12月31日までに接種を終了された方

※村内医療機関で予防接種を受けられた高齢の方は除きます

助成額

費用
自己負担3,000円
(生活保護受給の方は全額助成)

対象者の内
○子ども(平成19年4月2日以降に生まれた方)
○高齢者(65歳以上の方と60歳以上の身体障害者手帳1級程度の障害を有する方)
自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

いた額
※生活保護受給の方は全額
自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

自己負担金2,000円を差し引いた額
※生活保護受給の方は全額

方法
1) 村内医療機関、南和地域医療企業団3病院(五條病院、吉野病院、南奈良総合医療センター)の場合
当日医療機関で3,000円を支払い、予防接種を受けてください。
※南和地域医療企業団3病院は電話での予約は受け付けていません。

ただし、今年度すでに子宮頸がん検診を受けた者を除く

内診 問診、視診、子宮頸部の細胞診、 内診 費用	2,000円（クーポン券対象の方、生活保護受給者は無料）
申込み	住民福祉課へご連絡ください（必要書類をお渡します）
受診方法	ご自身で医療機関へ予約を行い、役場発行の書類を持参の上、ご受診ください。
※クーポン券を紛失された方は、再発行しますので住民福祉課へご連絡ください。	3月1日から3月8日は女性の健康週間です。女性がより健康で活躍できる社会を目指し、健康講座が開催されます。参加ご希望の方は、右記へお申込みください。
女性のための健康講座について	3月7日（土）午後2時～4時（受付開始～午後1時30分）
と き	学園前ホール（奈良西部会館3階・奈良市学園前南3丁目1番5号）近鉄学園前駅南口より徒歩1分
内 容	①女性にやさしい婦人科の手術（お腹に傷がつかない手術もあります）
定 員	約300名（申込の有無に関係なく、当日先着順）

女性のための健康講座について

3月1日から3月8日は女性の健康週間です。女性がより健康で活躍できる社会を目指し、健康講座が開催されます。参加ご希望の方は、右側へお問い合わせ下さい。

記へお申込みください。

3月7日(土)
午後2時~4時
(受付開始~午後1時30分)

ところ
学園前ホール（奈良西部会館3階）

奈良市学園前南3丁目1番5号)
近鉄学園前駅南口より徒歩1分

定員、送鉄道園前駅両口、徒歩一分

内 容 約300名（申込の有無に關係なく、当日先着順）

①女性にやさしい婦人科の手術／お腹に傷がつかない手術もあります

高の原中央病院 産婦人科

細川聰美先生

(2) 誰も教えてくれなかつた、婦人科がんの新常識

近畿大学奈良病院 産婦人科 部長 関山健太郎先生

申込み 無料 奈良県医師会館内 奈良県産婦人科医会公開講座係

FAXTEL 0744-1221-8502
0744-1231-7796

高血圧予防 ワンポイントアドバイス

気温が下がる冬場は、循環器疾患による死亡数が増加します。特に冬の早朝は、交感神経の急激な活性化等で血圧が上昇し、心筋梗塞や脳卒中等を引き起こしやすくなります。

日本高血圧学会は、冬場の循環器疾患による死亡を防ぐため、下記のこととを意識した生活習慣を推奨しています。

- ① 室温管理
- ② 起床前後の室温を18～22℃以上に保つ
- ③ 血圧測定
- ④ ヒートショック予防

朝の家庭血圧測定を行う。

浴室や脱衣所を温め、温度差を少なくする。

すでに取り組んでおられることがあるかと思いますが、ぜひ日常生活の中に取り入れ、この冬を元気に乗り切りましょう。

参考文献.. 日本高血圧学会ホームページ

令和8年2月 奈良県医師会の学術部会が行う健康相談

お気軽にお問い合わせください

相談日の種類	日 時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	2月10日(火) 午後2時～3時	予約必要 ※受付締切2月5日(木)	奈良県眼科医会
精神科に関する健康相談	2月17日(火) 午後3時30分～4時30分	予約必要 ※受付締切2月10日(火)	奈良県医師会 精神・心経科部会
整形外科に関する健康相談	2月18日(水) 午後3時～4時	予約必要 ※受付締切2月17日(火)	奈良県医師会 整形外科部会
内科疾患に関する健康相談	2月25日(水) 午後2時～3時	予約必要 ※受付締切2月24日(火)	奈良県医師会 内科部会

場 所 奈良県医師会館 1階 県民健康サービス室（近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分）

連絡先 〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8 奈良県医師会各主催部会

TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796



世代交流かふえ × 全区民対象 × 年1回

世代交流かふえは毎年テーマを変えながら、9カ所19地区で順次開催しています。

令和4年度 『住民座談会とぬくもりMAP配布説明会』 参加者185名

令和5年度 『今昔物語とどら焼きづくり』 参加者111名

令和6年度 『地域防災と炊き出し訓練』 参加者175名

令和7年度 『大阪万博から見えてくる今と昔の生活様式と冷凍食品試食会』
参加者127名(2カ所未実施)

令和8年度はどのようなテーマでやるか暗中模索しているところです。

これまで参加したことがない方にも参加していただける企画を用意して取り組んでまいります。



小・木津川・日裏



小川



小栗栖・中黒



三尾・狭戸



給食センターだより2月号



2月は「省エネルギー月間」です！

環境に優しい食生活を目指してみませんか？

毎年2月は、国が定める「省エネルギー月間」です。私たちの生活は、電気やガス、ガソリンなどのエネルギーによって支えられています。一方で、エネルギーを作る際に発生する二酸化炭素は、地球温暖化の原因の一つと考えられており、エネルギーを効率よく使う「省エネルギー（省エネ）」を進めることは、地球温暖化の防止や環境を守ることにつながります。まずは身近な食生活から、省エネを心がけてみませんか？



家にある食材を確認し、旬のもの、地域で使い切れる分だけ買う。 とれたものを選ぶ。



すぐに使うなら消費期限・賞味期限の近いものを選ぶ。



冷蔵庫を整理し、熱いものは、冷まして詰め込み過ぎない。から冷蔵庫に入れる。



消費期限と賞味期限の違いを理解し、食品を使い切る。



炊飯器は、保温時間を短くする。



根菜類の下ごしらえに電子レンジを利用する。



ガスの炎は、鍋底からはみ出さないようにする。



生ごみは、水気をよく切ってから捨てる。



食器や調理器具は、汚れを拭き取ってから洗う。



食器を洗うときに水を流しっぱなしにしない。

